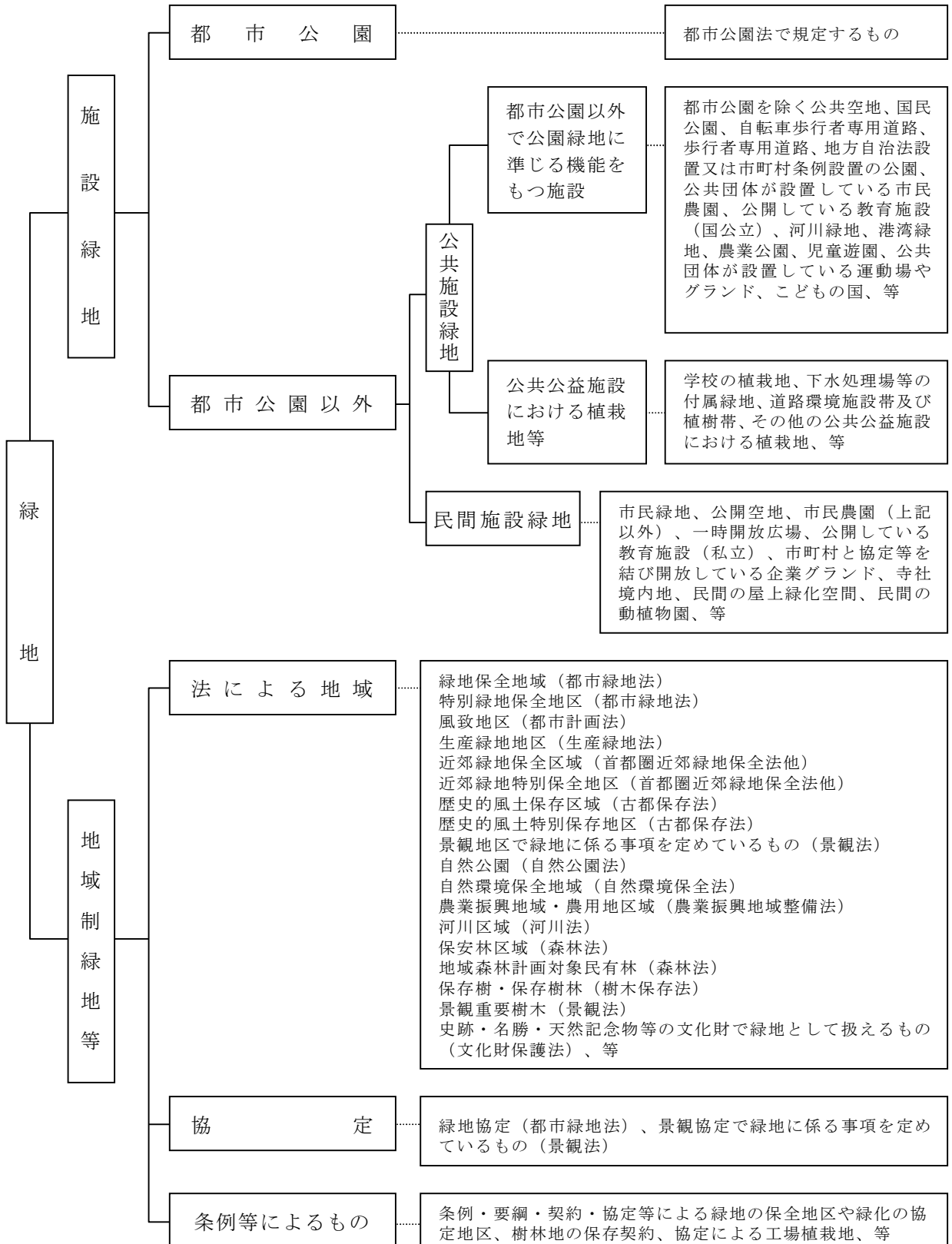


【資料編】

目次

1	緑地の分類	- 1 -
2	関係法令	- 2 -
2-1	都市緑地法（昭和48年9月1日制定）	- 2 -
2-2	都市公園法（昭和31年4月20日制定）	- 2 -
2-3	都市計画法（昭和43年6月15日制定）	- 2 -
2-4	景観法（平成16年6月18日制定）	- 2 -
2-5	災害対策基本法（平成26年11月15日制定）	- 3 -
2-6	生物多様性基本法（平成20年6月6日制定）	- 3 -
3	都市公園一覧	- 4 -
3-1	青森地区	- 4 -
3-2	浪岡地区	- 7 -
3-3	公園空白地区内の開発緑地とその面積	- 8 -
4	緑化推進活動	- 11 -
4-1	パートナーシップによる緑化活動参加団体	- 11 -
4-2	パートナーシップによる緑化活動寄附団体	- 12 -
4-3	公園愛護会	- 13 -
5	市民意識調査	- 14 -
6	青森市推薦樹種	- 28 -
7	計画策定の経緯	- 30 -
7-1	計画策定の経緯	- 30 -
7-2	青森市緑の基本計画改訂に向けた懇談会委員名簿	- 30 -
8	用語解説	- 31 -

1 緑地の分類



「緑の基本計画ハンドブック」より

2 関係法令

2-1 都市緑地法（昭和 48 年 9 月 1 日制定）

都市緑地法は、都市において緑地を保全するとともに緑化を推進することにより、良好な都市環境の形成を図り、健康で文化的な都市生活の確保に寄与することを目的として制定されました。平成 6 年 6 月 24 日の一部改正により、緑の基本計画制度が創設されました。なお、平成 16 年 6 月 18 日の改正以前は都市緑地保全法という名称でした。また、平成 25 年 4 月 1 日には都市緑地運用指針が改正されました。

(1) 関連計画

- ・ 青森県広域緑地計画

2-2 都市公園法（昭和 31 年 4 月 20 日制定）

都市公園法は、都市公園の設置及び管理に関する基準等を定めて、都市公園の健全な発達を図り、公共の福祉の増進に資することを目的として制定されました。

(1) 関連計画

- ・ 青森市公園施設長寿命化計画

2-3 都市計画法（昭和 43 年 6 月 15 日制定）

都市計画法は、都市計画の内容や都市計画事業等に関して必要な事項を定めることで、都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与することを目的として制定されました。

(1) 関連計画

- ・ 青森都市計画マスタープラン
- ・ 浪岡町都市計画マスタープラン

2-4 景観法（平成 16 年 6 月 18 日制定）

景観法は、景観計画の策定やその他の施策を総合的に講ずることにより、美しく風格のある国土の形成、潤いのある豊かな生活環境の創造及び個性的で活力ある地域社会の実現を図り、都市や農山漁村等における良好な景観の形成促進に寄与することを目的として制定されました。

(1) 関連計画

- ・ 青森市景観計画

2-5 災害対策基本法（平成 26 年 11 月 15 日制定）

災害対策基本法は、国土並びに国民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、公共機関を通じて必要な体制を確立し、責任の所在を明確にするとともに、防災に関して基本理念等を定め、総合的かつ計画的な防災行政の整備及び推進を図り、社会の秩序の維持と公共の福祉の確保に寄与することを目的として制定されました。

（1）関連計画

- ・ 青森市地域防災計画

2-6 生物多様性基本法（平成 20 年 6 月 6 日制定）

生物多様性基本法は、生物の多様性の保全及び持続可能な利用について、基本原則等を定め、豊かな生物の多様性を保全し、その恵沢を将来にわたって享受できる自然と共生する社会の実現を図り、地球環境の保全に寄与することを目的として制定されました。

（1）関連計画

- ・ 青森県生物多様性戦略

3 都市公園一覧

3-1 青森地区

単位: ha

No.	種別	名称	開設面積	供用開始年月日
1	街区	茶屋町公園	0.77	S40. 4. 1
2		茶屋町南公園	0.15	S31.10.15
3		栄町公園	0.12	S31.10.15
4		橋本公園	0.20	S52.10. 4
5		中央西公園	0.89	S62. 3.20
6		栄町南公園	0.07	S31.10.15
7		北金沢公園	0.33	S31.10.15
8		西部公園	0.13	S31.10.15
9		花園町公園	0.24	S31.10.15
10		小浜公園	0.17	S31.10.15
11		堤公園	0.12	S57. 9.22
12		合浦西公園	0.07	S58.10.29
13		浦町公園	0.55	S44. 4. 1
14		勝田公園	0.96	S44. 4. 1
15		松原公園	0.29	S43. 4. 1
16		青柳公園	0.16	S46. 4. 1
17		大野公園	0.30	S46. 4. 1
18		八重田公園	0.18	S48. 4. 1
19		鴨泊公園	0.17	S51. 4. 1
20		幸畑西公園	0.64	H 1.10.18
21		こぶし公園	0.06	S52. 4.19
22		ひやしんす公園	0.07	H12.10.16
23		幸畑東公園	0.17	S44. 4. 1
24		阿部野北公園	0.15	S44. 4. 1
25		阿部野南公園	0.07	S44. 4. 1
26		幸畑南公園	0.11	S44. 4. 1
27		幸畑中央公園	0.23	S44. 4. 1
28		幸畑北公園	0.11	S44. 4. 1
29		桜川北公園	0.16	S45. 8. 7
30		桜川西公園	0.06	S45. 8. 7
31		桜川中央公園	0.14	S45. 8. 7
32		玉川公園	0.08	S52.11. 7
33		野尻公園	0.10	S54. 1.22
34		沢部公園	0.06	S54. 1.22
35		なかつつい公園	0.07	S55.12. 8
36		おくのひがし公園	0.05	S55. 8.20
37		なかみち公園	0.09	S54. 8.24
38		戸山南公園	0.31	S58. 1.22
39		戸山北公園	0.25	H 2. 3. 2
40		戸山東公園	0.25	H 1. 3.27

単位:ha

No.	種別	名称	開設面積	供用開始年月日
41	街区	桐ノ沢公園	0.20	S56.12.17
42		午砲台公園	0.31	H 5.10.22
43		奥野北公園	0.29	H10.11. 2
44		奥野なかよし公園	0.25	H 4.12.16
45		奥野西公園	0.28	H11. 8. 3
46		本泉東公園	0.14	H 1.12. 5
47		鳴滝公園	0.29	H 3. 3.20
48		自由ヶ丘中央公園	0.38	H 4. 3.26
49		自由ヶ丘西公園	0.20	H 7. 3.31
50		えのき公園	0.47	H10. 7.11
51		虹ヶ丘公園	0.43	H 8. 3.29
52		東大野公園	0.25	H16. 3.26
53		浜田ニュータウン西公園	0.32	H16. 3.26
54		浜田ニュータウン東公園	0.25	H16. 3.26
55		成瀬公園	未整備	未整備
56		みよし西公園	0.34	H14. 3.29
57		みよし東公園	0.31	H15. 3.31
58		石江東公園	0.25	H23. 6.17
59		石江西公園	0.25	H27.12. 1
60		石江南公園	0.25	H25. 4. 1
61		鳴滝南公園	0.25	H27.12. 1
62		今井公園	0.25	H27. 3.31
63		緑ヶ丘東公園	0.14	H 7. 3.31
64		緑ヶ丘西公園	0.11	S56.12. 9
65		小柳マロニエ公園	0.05	S63. 3.31
66		幸畑ひばりが丘公園	0.17	H 1. 3.27
67		東希望公園	0.20	H 8. 3.29
68		西希望公園	0.05	H 3. 3.20
69		浜田東公園	0.16	H 3. 3.20
70		浜田西公園	0.12	H 3. 3.20
71		杉の子公園	0.10	H 5. 3.31
72		八ツ橋ニュータウン中央公園	0.20	H 6. 3.31
73		八ツ橋ニュータウン南公園	0.08	H 7. 3.31
74		八ツ橋ニュータウン北公園	0.08	H 7. 3.31
75		相野第二コスモス公園	0.06	H 7. 3.31
76	福田公園	0.05	H 8. 3.29	
77	ベイトウン沖館公園	0.21	H 9. 3.31	
78	京王台公園	0.29	H10. 3.31	
79	つくだウェザーパーク	0.49	H10.10.23	
80	西部工業団地公園	0.94	H13. 3.30	
81	矢田前ふれあい公園	0.05	H14. 3.29	
82	てんま公園	0.07	H14. 3.29	
83	しもまち公園	0.06	H14. 3.29	
84	ひまわり公園	0.05	H15. 3.31	
85	卸町公園	0.18	H15. 3.31	

単位:ha

No.	種別	名称	開設面積	供用開始年月日
86	街区	はまなす公園	0.24	H15.11.10
87		わかみや公園	0.10	H16. 3.26
88		柳川公園	0.30	H26. 4. 1
89	近隣	浪打公園	2.80	S53.10.31
90		本町公園	1.10	S31.10.15
91		戸山中央公園	2.20	S60. 3. 9
92		戸山西公園	1.30	S61. 3.26
93		青い森公園	1.80	H 6.12.22
94		奥野中央公園	2.00	H 5. 3.31
95		はまたて公園	1.00	H 9. 3.31
96		浜田中央公園	3.00	H17.12.15
97		八ツ役北公園	1.00	H14. 3.29
98		大野中央公園	1.00	H25.11. 1
99		平和公園	3.00	S49. 4. 1
100	地区	野木中央公園	3.50	H14. 3.29
101	総合	合浦公園	17.00	H13. 3.30
102		野木和公園	33.90	H12. 3.31
103	運動	青森市スポーツ公園	30.00	H17. 3. 1
104	広域	青森県総合運動公園	66.00	H18. 7.13
105		新青森県総合運動公園	62.60	H24. 4. 1
106	都市緑地	浅虫緑地	0.60	S56. 8.24
107		桜川北緑地	0.10	S47. 8. 1
108		桜川南緑地	0.10	S54.12. 4
109		けやき緑地	0.10	S55. 9.29
110		小柳緑地	0.70	H27. 3.31
111		八ツ橋緑地	0.10	S57. 9.22
112		桜川なかよし緑地	0.10	S59. 9.28
113		京王台緑地	0.10	S61. 3.26
114		露草緑地	0.08	S61. 3.26
115		桜川八甲緑地	0.48	S63. 3.31
116		戸山中央緑地	3.10	H 3. 3.20
117		自由ヶ丘南緑地	0.16	H11.12.14
118		自由ヶ丘東緑地	0.12	H10.11. 2
119		桂木緑地	未整備	未整備
120		1号遊歩道緑地	2.20	S48. 4. 1
121		2号遊歩道緑地	5.10	S59. 1.14
122		リバーランド沖館緑地	8.44	H 8. 3.29
123		勝田緑地	0.07	S48. 6. 7
124		あすか海岸緑地	0.63	H11. 3.31
125	野内川河川緑地	1.24	H11. 3.31	
126	墓園	三内霊園	13.50	H13. 4.15
127		月見野霊園	74.80	S53. 6.30
128		八甲田霊園	9.70	H10. 3.31
129	広場	駅前公園	0.60	H18.12.25
130		新青森駅前公園	0.82	H22.11.19

平成27年12月1日時点

3-2 浪岡地区

単位:ha

No.	種別	名称	開設面積	供用開始年月日
131	街区	女鹿沢児童公園	0.15	S46. 4. 1
132		平川児童公園	0.22	S46. 4. 1
133		中新座南公園	0.32	H 8.11. 1
134		中新座北公園	0.30	H12. 9.27
135		美人川公園	0.66	H 9.10. 1
136	近隣	大杉公園	1.1	S56. 3.31
137		野沢公園	2.2	S61. 3.31
138	地区	浪岡総合公園	9.1	S60. 3.30
139		西山公園	6.1	H 5. 3.31
140		花岡公園	4.4	S59. 3.31
141		浪岡城跡公園	12.08	H10. 3.31
142	緑道	浪岡緑道	9.90	H18. 4.28
143	風致	浪岡町湿生花園	8.50	S59. 3.31
144	墓園	浪岡墓地公園	8.40	H 2. 3.31

平成27年12月1日時点

3-3 公園空白地区内の開発緑地とその面積

青森地区には公園空白地区が点在し、その解消のため地域と協議を行いながら開発緑地等の再編を検討する必要があることを本編で整理しました。ここでは、公園空白地区内に点在する開発緑地と、その面積を整理します。

公園空白地区	開発緑地No.	面積(㎡)
① 油川・西田沢・ 羽白	No.73	104.44
	No.249	156.17
	No.250	272.38
① 小計		532.99
② 油川	No.88	150.00
	No.89	150.00
	No.268	412.06
	No.287	190.41
	No.340	153.00
	No.342	150.03
	No.344	310.18
	No.346	151.32
No.397	183.00	
② 小計		1,850.00
③ 新城	No.74	195.89
	No.290	294.56
	No.294	165.68
	No.308	150.01
	No.341	185.82
No.362	217.41	
③ 小計		1,209.37
④ 石江	No.109	150.00
	No.125	199.49
	No.252	149.00
	No.343	150.00
④ 小計		648.49

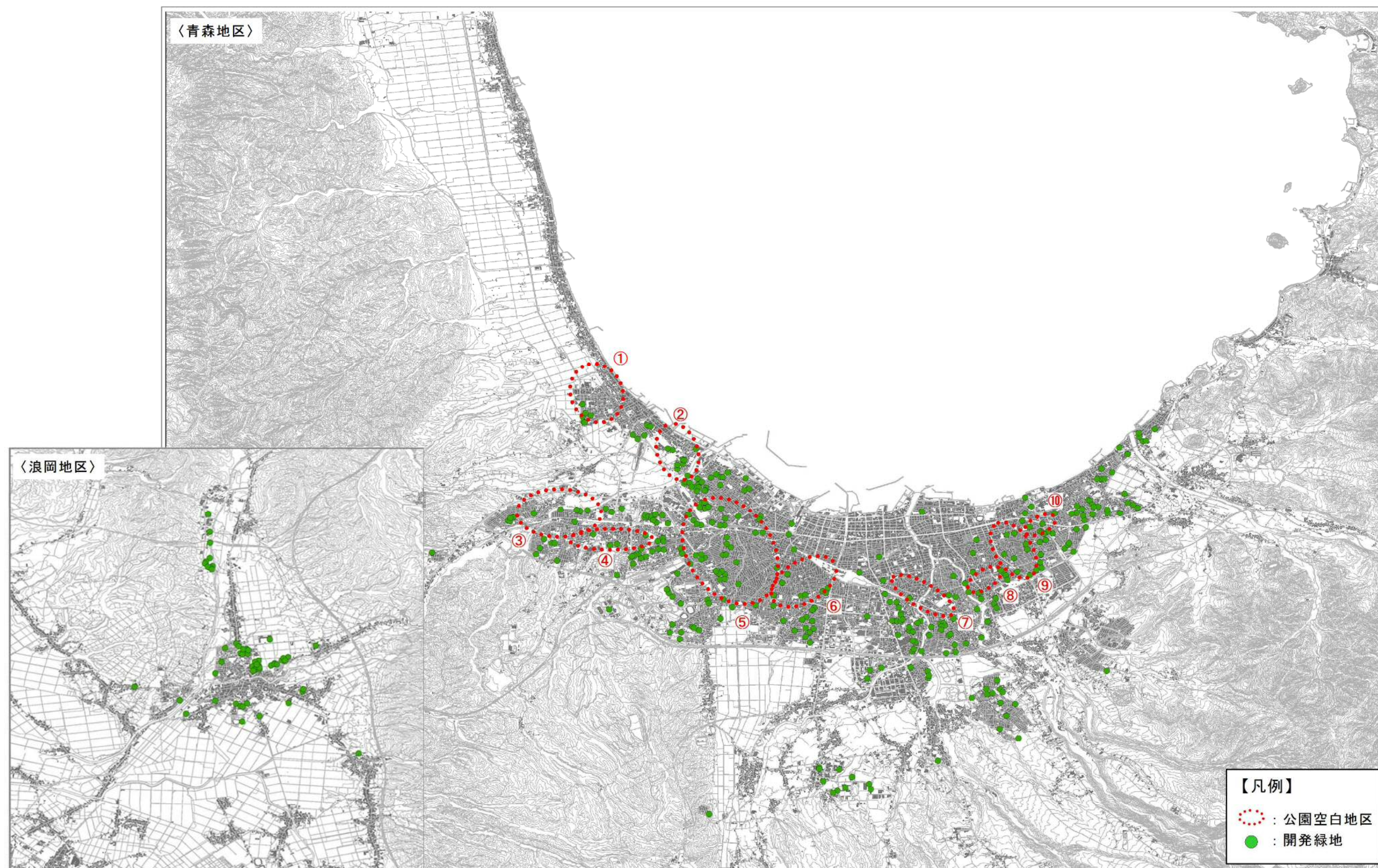
公園空白地区	開発緑地No.	面積(㎡)
⑤ 篠田・三内・ 西滝・浪館前田 ・浪館・千富町 ・金沢・北金沢 ・久須志・千刈 ・富田・石江・ 里見	No.19	126.44
	No.20	235.45
	No.36	148.83
	No.38	150.23
	No.39	46.82
	No.58	185.45
	No.59	102.45
	No.64	150.00
	No.123	150.01
	No.126	11.00
	No.127	203.17
	No.151	150.00
	No.167	333.34
	No.168	150.13
	No.197	231.49
	No.208	150.01
	No.221	212.79
	No.241	157.87
	No.254	519.46
	No.260	150.00
	No.274	195.05
	No.281	150.02
	No.286	150.02
	No.310	213.82
	No.317	160.00
	No.318	145.41
	No.319	119.35
	No.320	182.94
	No.321	193.43
	No.350	199.04
	No.354	233.02
	No.383	203.69
No.384	150.26	
No.388	206.00	
No.403	115.22	
No.405	299.70	
No.406	219.28	
⑤ 小計		6,701.19

公園空白地区	開発緑地No.	面積(m ²)
⑥ 長島・旭町・ 大野・金沢	No.56	93.73
	No.81	150.00
	No.104	150.12
	No.226	221.02
	No.400	148.00
	No.404	123.56
⑥ 小計		886.43
⑦ 奥野・筒井・ 桜川	No.288	110.45
	⑦ 小計	
⑧ 南佃・中佃・ 松森	No.117	206.28
	No.130	363.29
	No.163	485.00
	No.408	183.00
⑧ 小計		1,237.57

公園空白地区	開発緑地No.	面積(m ²)
⑨ 浪打・佃・中佃 小柳・岡造道・ 南佃	No.70	119.73
	No.76	259.80
	No.164	355.00
	No.244	150.03
	No.269	150.53
	No.296	150.74
	No.299	180.00
	No.312	183.00
	No.345	150.24
	No.387	150.00
⑨ 小計		1,849.07
⑩ 岡造道・東造道 ・はまなす	No.80	207.89
	No.95	215.25
	No.381	150.25
⑩ 小計		573.39
①～⑩合計(m ²)		15,598.95

平成27年4月1日時点

図表 公園空白地区内の開発緑地



平成27年4月1日時点 国土地理院地形図を用いて作成

4 緑化推進活動

4-1 パートナーシップによる緑化活動参加団体

【春】

単位:人

No	名称	活動人員
1	JA女性部地区大野	32
2	NPO法人青森ヒューマン ライトリカバリー	5
3	青森問屋町経営同友会	36
4	青森東ロータリークラブ	15
5	かもどまり和楽会	37
6	幸畑阿部野町会	47
7	幸畑団地連合町会	1,819
8	幸畑団地西町会	22
9	コスモス町会	920
10	小柳小学校PTA	1,200
11	里見町会	12
12	三内第一町会 環境部	16
13	三内丸山婦人会	33
14	三内を美しく元気にする会	78
15	社会福祉法人田茂木野福 祉会こぶしの家	12
16	寿楽クラブ(山田町町会)	16
17	白旗野町会	10
18	西部第5区連合町会	20
19	たか久 花を愛する会	12
20	中世の館 緑と花の委員会	9
21	佃第三町会	205
22	佃福祉館周囲等の 環境美化チーム	16
23	佃本町第一町会	23
24	浪打町会	300
25	西近野町会	45
26	西富町会	17
27	橋本南第二町会	16

単位:人

No	名称	活動人員
28	花園第一町会 虹の会	24
29	はまなす公園花を愛する会	5
30	東片岡町会	40
31	東上古川町会	12
32	フラワーフレンド	7
33	ホームマック	90
34	(株)ホテル青森	6
35	南金沢町会	24
36	南造道町会	30
37	安田第二ほがらか会	42
38	安田第三ほがらか会	30
39	山の手町会	33
40	横内市民センター 花壇愛護会	16
41	横内町会	15
42	若葉町町会	50
43	後菴婦人部ボランティア	7
44	浪館第五町会老人会紅葉 会花クラブ	6
45	北部花いっぱい会	9
46	(株)御菓子のみやきん青森店	10
47	安田第一ほがらか会	37
48	徳長老人クラブ	59
49	NPOおどろ木ネットワーク	12
50	横山町会	15

平成26年度時点

【秋】

No	名称	活動人員
51	JA女性部地区大野	16
52	後范婦人部ボランティア	8
53	南造道町会	29
54	はまなす公園花を愛する会	5
55	小柳町会女性部	5
56	小柳小学校PTA	1,200
57	ほろがけ団地 フラワーサークル	30
58	幸畑団地西町会	23
59	幸畑団地連合町会	1,775
60	里見町会	9
61	社会福祉法人田茂木野福 社会こぶしの家	10
62	フラワーフレンド	7
63	西門町町会 女性部	19
64	花園第一町会 虹の会	22

No	名称	活動人員
65	佃福祉館周囲等の 環境美化チーム	12
66	山の手町会	34
67	若葉町町会	16
68	寿楽クラブ(山田町町会)	16
69	南金沢町会	24
70	浪館第五町会老人会紅葉 会花クラブ	6
71	三内丸山婦人会	33
72	三内丸山町会	50
73	公園をきれいにする 彩花の会	9
74	中世の館 緑と花の委員会	9
75	徳長老人クラブ	60
76	横山町会	15
77	NPO法人MAMMA夢中Club	9
78	長島町会	200

平成26年度時点

4-2 パートナーシップによる緑化活動寄附団体

No	名称
1	青森エコ育成協議会
2	農林中央金庫青森支店

平成26年度時点

4-3 公園愛護会

No	公園愛護会名	単位:人 会員数
1	西部	18
2	奥野なかよし	5
3	鳴滝	28
4	北金沢	16
5	なかみち	9
6	戸山北	23
7	桐ノ沢	13
8	午砲台	5
9	自由ヶ丘中央	5
10	自由ヶ丘西	19
11	虹ヶ丘	9
12	相野第二コスモス	13
13	大野	17
14	鴨泊	16
15	玉川	16
16	戸山東	11
17	本泉東	8
18	浜田東	15
19	浜田西	16
20	ハツ橋ニュータウン中央	9
21	茶屋町南	11
22	松原	26
23	えのき	10
24	露草緑地	14
25	ベイトウン沖館	11
26	京王台	15
27	花園町	25
28	奥野西	16
29	自由ヶ丘東緑地	11
30	東希望	15
31	西希望	15
32	つくだウェザーパーク	22
33	茶屋町	20
34	勝田	29
35	戸山南	16
36	奥野北	5
37	桜川南緑地	5

No	公園愛護会名	単位:人 会員数
38	桜川八甲緑地	7
39	自由ヶ丘南	13
40	栄町	12
41	桜川北	6
42	桜川西	5
43	てんま	10
44	しもまち	28
45	矢田前ふれあい	8
46	卸町	12
47	ひまわり	10
48	はまなす	24
49	東大野	16
50	浜田ニュータウン東	11
51	浜田ニュータウン西	7
52	わかみや	34
53	合浦西	22
54	幸畑ひばりヶ丘	22
55	幸畑東	8
56	阿部野北	8
57	阿部野南	7
58	みよし東	16
59	みよし西	16
60	中新座北	5
61	幸畑西	36
62	こぶし	12
63	中新座南	5
64	幸畑北	35
65	なかみち西緑地	9
66	しもまち緑地	20
67	小柳マロニエ	24
68	南平岡緑地	9
69	幸畑南	11
70	中央西	18
71	浦町	21
72	京王台緑地	15
73	京王台北緑地	15

平成26年度時点

5 市民意識調査

本編「2-8 市民意識調査」で整理した調査結果を性別、年齢別、居住地区別に整理します。調査結果は「平成26年度 第3回青森市民意識調査結果報告書」より引用しています。なお、各設問の地区別回答の地域区分は以下のとおりです。

図表 調査地域区分表

地区名	地区の範囲
東地区	岡造道、合浦、桑原（稲葉）、けやき、小柳、栄町、桜川、自由ヶ丘、田屋敷、茶屋町、佃、造道、筒井、佃、浪打、虹ヶ丘、花園、浜館、はまなす、東造道、古館、松森、港町、南佃、本泉、八重田、矢作、矢田前
中心地区	青柳、奥野、勝田、新町、中央、堤町、長島、橋本、古川、本町、松原、安方
南地区	青葉、旭町、浦町、大野、卸町、桂木、金沢、北金沢、久須志、千富町、第二問屋町、問屋町、浪館、浪館前田、西大野、浜田、東大野、緑、妙見、安田、八ツ役（矢作）
西地区	油川、石江、岡町、沖館、里見、三内、篠田、千刈、富田、西滝、新田、羽白、三好、柳川
東部地区A	浅虫、泉野、後范、久栗坂、三本木、平新田、滝沢、野内、原別、馬屋尻、宮田、矢田、八幡林
東部地区B	赤坂、桑原（山崎）、駒込、沢山、諏訪沢、月見野、築木館、戸崎、戸山、蛭沢
南東部地区	牛館、大矢沢、幸畑、合子沢、新町野、田茂木野、野尻、雲谷、横内、四ツ石
西部地区	岩渡、新城、鶴ヶ坂、戸門、孫内
南部地区	荒川、上野、大谷、大別内、金浜、小館、高田、入内、野木、野沢、細越、八ツ役（芦谷、上林）
北部地区	飛鳥、後潟、内真部、奥内、小橋、四戸橋、清水、瀬戸子、西田沢、左堰、前田、六枚橋
浪岡地区	相沢、王余魚沢、北中野、吉内、郷山前、五本松、下石川、下十川、銀、杉沢、高屋敷、樽沢、大釈迦、徳才子、長沼、浪岡、福田、細野、本郷、増館、女鹿沢、吉野田

(1) 緑について

Q-1) あなたは、現在の公園・緑地・森林など緑に囲まれた環境に満足していますか。

図表 性別回答

	男性	女性
1 満足している	③ 18.4%	③ 16.2%
2 やや満足している	① 30.3%	① 36.1%
3 どちらでもない	② 24.8%	② 30.0%
4 やや不満である	14.3%	9.1%
5 不満である	9.0%	6.3%
6 その他	1.6%	0.5%
7 無回答	1.6%	1.7%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

「満足している」「やや満足している」人の割合は、男性で48.7%、女性で52.3%と大きな差異は見られません。

図表 年齢別回答

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1 満足している	③ 22.2%	③ 19.3%	③ 17.3%	③ 21.6%	③ 14.5%	13.4%	③ 17.5%
2 やや満足している	① 36.1%	② 32.1%	① 31.5%	② 28.2%	① 30.6%	① 36.3%	① 37.1%
3 どちらでもない	② 27.8%	① 35.8%	① 31.5%	① 28.6%	② 30.2%	② 24.3%	② 25.1%
4 やや不満である	8.3%	8.3%	9.9%	9.9%	12.2%	③ 16.6%	9.1%
5 不満である	2.8%	4.6%	9.3%	8.5%	9.8%	6.6%	6.4%
6 その他	0.0%	0.0%	0.6%	1.4%	1.2%	0.9%	1.5%
7 無回答	2.8%	0.0%	0.0%	1.9%	1.6%	2.0%	3.2%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

「満足している」「やや満足している」人の割合は、すべての年齢層で45%を超えており、16～19歳及び70歳以上では50%を超えています。

図表 居住地区別回答

	東	中心	南	西	東部A	東部B
1 満足している	③ 16.8%	③ 16.5%	③ 15.6%	8.9%	③ 20.3%	② 28.3%
2 やや満足している	① 36.0%	① 40.3%	① 31.9%	② 30.6%	② 25.4%	① 35.8%
3 どちらでもない	② 26.3%	② 22.3%	② 30.9%	① 31.0%	① 37.3%	③ 17.0%
4 やや不満である	11.4%	11.5%	11.6%	③ 16.9%	6.8%	5.7%
5 不満である	6.5%	6.5%	7.6%	8.9%	6.8%	11.3%
6 その他	1.1%	0.0%	2.0%	0.4%	1.7%	1.9%
7 無回答	1.9%	2.9%	0.3%	3.2%	1.7%	0.0%

	南東部	西部	南部	北部	浪岡
1 満足している	② 26.2%	③ 21.5%	③ 11.8%	① 28.6%	③ 23.2%
2 やや満足している	① 41.5%	① 33.3%	② 35.3%	10.7%	② 26.1%
3 どちらでもない	③ 15.4%	② 25.8%	① 38.2%	① 28.6%	① 34.8%
4 やや不満である	10.8%	9.7%	2.9%	③ 14.3%	8.7%
5 不満である	4.6%	8.6%	③ 11.8%	10.7%	2.9%
6 その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%
7 無回答	1.5%	1.1%	0.0%	7.1%	1.4%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

西地区及び北部地区を除く各地区では、「満足している」「やや満足している」人の割合が40%を超えており、東地区及び中心地区、西部地区では50%を超え、東部地区B及び南東部地区では60%を超えています。

Q-2) あなたは、魅力的な緑の創出にあたって特に重要となる緑化は何だと思えますか。該当するものを2つまで選び○をつけてください。

図表 性別回答

	男性	女性
1 公園の緑	① 63.9%	② 63.2%
2 街路樹など道路沿線の緑	② 47.9%	① 64.3%
3 学校など公共施設の緑	23.1%	③ 20.2%
4 生垣、庭木など個人の家緑	10.9%	9.1%
5 水辺や雑木林などの緑	③ 27.4%	17.5%
6 その他	1.4%	1.4%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

男性は1位から3位まで全体と同様の結果になっているが、女性では「街路樹など道路沿線の緑」が最も高い割合となっており、以下「公園の緑」、「学校など公共施設の緑」の順になっています。

図表 年齢別回答

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1 公園の緑	② 55.6%	② 57.8%	① 63.0%	① 61.0%	① 72.2%	① 60.9%	① 62.9%
2 街路樹など道路沿線の緑	① 69.4%	① 62.4%	② 54.9%	② 52.1%	② 60.0%	② 57.7%	② 52.9%
3 学校など公共施設の緑	③ 27.8%	20.2%	③ 30.9%	③ 27.7%	16.5%	18.0%	18.7%
4 生垣、庭木など個人の家の緑	0.0%	5.5%	3.1%	8.0%	9.8%	12.6%	14.9%
5 水辺や雑木林などの緑	13.9%	③ 25.7%	18.5%	21.1%	③ 22.0%	③ 27.1%	③ 19.9%
6 その他	0.0%	1.8%	1.9%	0.9%	2.4%	0.6%	1.8%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

16～29歳を除く各年齢層では「公園の緑」の割合が最も高く、16～29歳の各年齢層では「街路樹など道路沿線の緑」が最も高い割合となっています。

図表 居住地区別回答

	東	中心	南	西	東部A	東部B
1 公園の緑	① 65.3%	① 66.2%	① 68.1%	① 62.5%	① 64.4%	① 56.6%
2 街路樹など道路沿線の緑	② 56.1%	② 59.7%	② 59.5%	② 57.7%	② 55.9%	① 56.6%
3 学校など公共施設の緑	③ 20.9%	18.0%	③ 25.2%	22.6%	15.3%	15.1%
4 生垣、庭木など個人の家の緑	11.9%	5.8%	9.6%	10.1%	6.8%	9.4%
5 水辺や雑木林などの緑	18.2%	③ 19.4%	19.3%	③ 23.0%	③ 30.5%	③ 32.1%
6 その他	2.2%	1.4%	2.3%	0.8%	0.0%	0.0%

	南東部	西部	南部	北部	浪岡
1 公園の緑	② 53.8%	① 58.1%	① 70.6%	① 60.7%	① 50.7%
2 街路樹など道路沿線の緑	① 55.4%	② 46.2%	② 55.9%	① 60.7%	① 50.7%
3 学校など公共施設の緑	18.5%	23.7%	14.7%	14.3%	21.7%
4 生垣、庭木など個人の家の緑	16.9%	11.8%	0.0%	14.3%	8.7%
5 水辺や雑木林などの緑	③ 26.2%	③ 29.0%	③ 26.5%	③ 25.0%	③ 30.4%
6 その他	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	1.4%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

南東部地区を除く各地区では「公園の緑」の割合が最も高く、南東部地区では「街路樹など道路沿線の緑」が最も高い割合となっています。また、東部地区B及び北部地区、浪岡地区では「街路樹など道路沿線の緑」も同ポイントで最も高い割合を示しています。

Q-3) あなたは、緑の機能として特に重要なものは何だと思いますか。該当するものを2つまで選び○をつけてください。

図表 性別回答

	男性	女性
1 二酸化炭素の削減など地球環境の改善	② 48.6%	② 48.7%
2 景観など美しい街並みを形成する機能	③ 42.8%	③ 36.0%
3 季節を感じるなど心にやすらぎを与える機能	① 50.3%	① 61.3%
4 街や生活に潤いを与える機能	27.7%	22.9%
5 火災の延焼防止など防災機能	5.4%	5.3%
6 昆虫や鳥などの生育場所	14.7%	12.9%
7 その他	1.4%	1.2%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

男女ともに、1位から3位まで全体と同様の結果となっています。

図表 年齢別回答

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1 二酸化炭素の削減など地球環境の改善	① 55.6%	③ 42.2%	① 54.9%	② 52.6%	② 49.8%	② 45.1%	② 46.8%
2 景観など美しい街並みを形成する機能	② 52.8%	② 50.5%	③ 40.7%	③ 36.2%	③ 38.8%	③ 36.0%	③ 35.1%
3 季節を感じるなど心にやすらぎを与える機能	③ 47.2%	① 57.8%	② 52.5%	① 53.1%	① 55.7%	① 61.4%	① 55.3%
4 街や生活に潤いを与える機能	11.1%	15.6%	18.5%	23.9%	29.0%	32.6%	24.0%
5 火災の延焼防止など防災機能	8.3%	4.6%	5.6%	2.8%	4.3%	4.9%	8.5%
6 昆虫や鳥などの生育場所	5.6%	16.5%	17.3%	16.4%	11.8%	13.1%	13.7%
7 その他	0.0%	2.8%	1.2%	2.8%	1.2%	0.6%	0.9%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

16～29歳及び30～39歳を除く各年齢層では「季節を感じるなど心にやすらぎを与える機能」が最も割合が高く、16～19歳及び30～39歳では「二酸化炭素の削減など地球環境の改善」が最も高い割合を示しています。

図表 居住地区別回答

	東	中心	南	西	東部A	東部B
1 二酸化炭素の削減など地球環境の改善	② 47.2%	② 45.3%	② 51.2%	② 46.4%	② 52.5%	② 47.2%
2 景観など美しい街並みを形成する機能	③ 40.7%	③ 41.7%	③ 40.9%	③ 35.5%	③ 30.5%	26.4%
3 季節を感じるなど心にやすらぎを与える機能	① 56.9%	① 51.8%	① 56.8%	① 54.0%	① 62.7%	① 66.0%
4 街や生活に潤いを与える機能	23.3%	33.8%	27.2%	27.8%	18.6%	③ 28.3%
5 火災の延焼防止など防災機能	8.9%	4.3%	2.7%	4.0%	8.5%	5.7%
6 昆虫や鳥などの生育場所	11.1%	9.4%	12.0%	19.4%	11.9%	17.0%
7 その他	2.2%	0.7%	1.3%	0.8%	1.7%	1.9%

	南東部	西部	南部	北部	浪岡
1 二酸化炭素の削減など地球環境の改善	③ 41.5%	② 53.8%	① 52.9%	② 53.6%	① 53.6%
2 景観など美しい街並みを形成する機能	② 46.2%	③ 33.3%	② 41.2%	③ 28.6%	③ 37.7%
3 季節を感じるなど心にやすらぎを与える機能	① 56.9%	① 60.2%	② 41.2%	① 60.7%	② 52.2%
4 街や生活に潤いを与える機能	20.0%	22.6%	26.5%	17.9%	18.8%
5 火災の延焼防止など防災機能	3.1%	4.3%	8.8%	17.9%	1.4%
6 昆虫や鳥などの生育場所	23.1%	14.0%	29.4%	10.7%	11.6%
7 その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

南部地区及び浪岡地区を除く各地区では「季節を感じるなど心にやすらぎを与える機能」が最も割合が高く、南部地区及び浪岡地区では「二酸化炭素の削減など地球環境の改善」が最も高い割合を示しています。

(2) 公園について

Q-4) あなたの身近に、子どもたちが歩いて遊びに行ける公園はありますか。あるとすればどのくらいの距離にありますか。

図表 性別回答

	男性	女性
1 すぐ近くにある	① 40.2%	① 36.0%
2 歩いて10分ぐらいで行けるところにある	② 22.0%	② 27.0%
3 歩いて15分ぐらいで行けるところにある	8.8%	8.4%
4 歩いて20分ぐらいで行けるところにある	8.0%	7.9%
5 歩いて遊びに行ける公園はない	③ 17.6%	③ 18.2%
6 その他	2.1%	0.7%
7 無回答	1.3%	1.8%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

男女ともに、1位から3位まで全体と同様の結果となっています。

図表 年齢別回答

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1 すぐ近くにある	① 50.0%	① 39.4%	① 47.5%	① 39.4%	① 37.3%	① 35.4%	① 31.6%
2 歩いて10分ぐらいで行けるところにある	② 30.6%	② 30.3%	② 23.5%	② 24.9%	② 25.9%	② 25.7%	③ 20.8%
3 歩いて15分ぐらいで行けるところにある	③ 8.3%	8.3%	6.8%	10.8%	6.7%	7.4%	9.9%
4 歩いて20分ぐらいで行けるところにある	③ 8.3%	10.1%	7.4%	7.5%	8.2%	7.7%	7.3%
5 歩いて遊びに行ける公園はない	0.0%	③ 11.0%	③ 14.2%	③ 13.1%	③ 18.8%	③ 21.1%	② 26.0%
6 その他	0.0%	0.9%	0.6%	2.3%	1.6%	1.1%	0.9%
7 無回答	2.8%	0.0%	0.0%	1.9%	1.6%	1.4%	3.5%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

すべての年齢層において「すぐ近くにある」がもっとも高い割合となっています。

図表 居住地区別回答

	東	中心	南	西	東部A	東部B
1 すぐ近くにある	① 41.2%	① 44.6%	① 42.2%	② 26.6%	① 28.8%	① 58.5%
2 歩いて10分ぐらいで行けるところにある	② 28.2%	② 33.8%	② 27.9%	③ 23.0%	③ 22.0%	② 24.5%
3 歩いて15分ぐらいで行けるところにある	8.4%	③ 9.4%	7.3%	8.9%	5.1%	3.8%
4 歩いて20分ぐらいで行けるところにある	8.7%	5.0%	8.0%	8.9%	6.8%	5.7%
5 歩いて遊びに行ける公園はない	③ 10.0%	4.3%	③ 12.6%	① 28.6%	① 28.8%	③ 7.5%
6 その他	1.4%	0.0%	1.0%	1.6%	6.8%	0.0%
7 無回答	2.2%	2.9%	1.0%	2.4%	1.7%	0.0%

	南東部	西部	南部	北部	浪岡
1 すぐ近くにある	① 36.9%	① 43.0%	8.8%	② 21.4%	② 26.1%
2 歩いて10分ぐらいで行けるところにある	③ 15.4%	③ 11.8%	② 11.8%	③ 14.3%	③ 18.8%
3 歩いて15分ぐらいで行けるところにある	10.8%	9.7%	② 11.8%	3.6%	11.6%
4 歩いて20分ぐらいで行けるところにある	9.2%	6.5%	② 11.8%	3.6%	7.2%
5 歩いて遊びに行ける公園はない	② 24.6%	② 29.0%	① 55.9%	① 57.1%	① 31.9%
6 その他	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%
7 無回答	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

西地区及び東部地区 A、南部地区、北部地区、浪岡地区を除く各地区では「すぐ近くにある」の割合が最も高く、西地区及び南部地区、北部地区、浪岡地区では「歩いて遊びに行ける公園はない」が最も高い割合となっています。東部地区 A では「すぐ近くにある」と「歩いて遊びに行ける公園はない」が同ポイントで最も高い割合を示しています。

Q-5) あなたは、身近な公園にどのような機能があればいいと思いますか。該当するものを2つまで選び○をつけてください。

図表 性別回答

	男性	女性
1 芝生などが広がり、のんびりできる広さがある	① 47.1%	① 41.4%
2 緑(花・木)を中心とした自然がある	③ 29.3%	③ 31.0%
3 子どもの遊び場がある	② 38.0%	② 38.6%
4 高齢者、障がい者などが利用しやすい	21.8%	27.7%
5 災害時に避難できる	19.4%	17.4%
6 花壇などがあり地域の交流の場となる	10.1%	10.0%
7 雪寄せ場として利用しやすい	17.6%	16.7%
8 その他	1.9%	2.4%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

男女ともに、1位から3位まで全体と同様の結果になっている。

図表 年齢別回答

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1 芝生などが広がり、のんびりできる広さがある	① 47.2%	② 53.2%	② 47.5%	① 48.8%	① 43.9%	① 42.6%	② 37.4%
2 緑(花・木)を中心とした自然がある	③ 22.2%	③ 21.1%	21.6%	③ 35.2%	② 36.5%	③ 31.4%	26.3%
3 子どもの遊び場がある	② 38.9%	① 54.1%	① 63.0%	② 44.6%	③ 29.0%	② 33.7%	③ 28.9%
4 高齢者、障がい者などが利用しやすい	19.4%	12.8%	13.0%	13.6%	③ 29.0%	28.9%	① 38.6%
5 災害時に避難できる	13.9%	11.0%	11.7%	13.6%	19.6%	23.4%	20.5%
6 花壇などがあり地域の交流の場となる	13.9%	6.4%	4.3%	6.1%	9.4%	14.0%	11.4%
7 雪寄せ場として利用しやすい	19.4%	20.2%	③ 22.2%	19.2%	16.1%	13.7%	15.2%
8 その他	2.8%	2.8%	3.7%	3.8%	1.6%	1.7%	0.9%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

16～19歳及び40～69歳の各年齢層では「芝生などが広がり、のんびりできる広さがある」、20～39歳の各年齢層では「子どもの遊び場がある」、70歳以上では「高齢者、障がい者などが利用しやすい」が最も割合が高くなっています。

図表 居住地区別回答

	東	中心	南	西	東部A	東部B
1 芝生などが広がり、のんびりできる広さがある	① 39.6%	① 37.4%	① 46.2%	① 44.0%	① 54.2%	① 41.5%
2 緑(花・木)を中心とした自然がある	③ 32.2%	③ 34.5%	③ 29.9%	③ 31.0%	20.3%	28.3%
3 子どもの遊び場がある	② 35.0%	② 36.7%	② 40.2%	② 40.3%	② 33.9%	③ 34.0%
4 高齢者、障がい者などが利用しやすい	26.3%	28.8%	21.6%	24.2%	③ 30.5%	② 35.8%
5 災害時に避難できる	18.4%	18.0%	19.3%	17.3%	20.3%	18.9%
6 花壇などがあり地域の交流の場となる	11.9%	10.8%	10.6%	9.3%	10.2%	7.5%
7 雪寄せ場として利用しやすい	16.3%	14.4%	18.6%	18.1%	10.2%	18.9%
8 その他	4.1%	0.7%	2.3%	0.8%	1.7%	1.9%

	南東部	西部	南部	北部	浪岡
1 芝生などが広がり、のんびりできる広さがある	① 53.8%	① 46.2%	① 58.8%	① 53.6%	② 42.0%
2 緑(花・木)を中心とした自然がある	26.2%	③ 30.1%	③ 29.4%	14.3%	18.8%
3 子どもの遊び場がある	② 38.5%	② 38.7%	② 35.3%	② 46.4%	① 46.4%
4 高齢者、障がい者などが利用しやすい	③ 33.8%	25.8%	23.5%	③ 21.4%	③ 27.5%
5 災害時に避難できる	15.4%	17.2%	20.6%	③ 21.4%	15.9%
6 花壇などがあり地域の交流の場となる	4.6%	3.2%	8.8%	10.7%	10.1%
7 雪寄せ場として利用しやすい	20.0%	19.4%	14.7%	0.0%	14.5%
8 その他	0.0%	0.0%	2.9%	3.6%	2.9%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

浪岡地区を除く各地区では「芝生などが広がり、のんびりできる広さがある」の割合が最も高く、浪岡地区では「子どもの遊び場がある」が最も割合が高くなっています。

Q-6) あなたは、これからの公園の管理について特に重要なことは何だと思えますか。該当するものを2つまで選び○をつけてください。

図表 性別回答

	男性	女性
1 草刈や清掃など公園を清潔で快適にすること	① 66.8%	① 63.2%
2 老朽化等により、傷んだ遊具などの修繕を行うこと	③ 34.8%	③ 39.7%
3 樹木の枝のせん定などの管理が行き届いていること	20.2%	15.8%
4 地域住民が主体となって行う地域密着型の公園管理(公園愛護会)を行うこと	16.0%	11.7%
5 照明灯や樹木の配置など防犯に配慮した管理を行うこと	② 46.6%	② 55.6%
6 その他	1.6%	0.9%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

男女ともに、1位から3位まで全体と同様の結果になっています。

図表 年齢別回答

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1 草刈や清掃など公園を清潔で快適にすること	① 50.0%	① 61.5%	① 61.1%	① 62.9%	① 66.3%	① 63.4%	① 69.6%
2 老朽化等により、傷んだ遊具などの修繕を行うこと	① 50.0%	③ 52.3%	② 55.6%	③ 41.8%	③ 34.5%	③ 32.6%	③ 25.1%
3 樹木の枝のせん定などの管理が行き届いていること	5.6%	7.3%	13.0%	12.7%	17.6%	23.4%	23.1%
4 地域住民が主体となって行う地域密着型の公園管理(公園愛護会)を行うこと	19.4%	8.3%	7.4%	12.2%	17.3%	15.7%	14.9%
5 照明灯や樹木の配置など防犯に配慮した管理を行うこと	③ 47.2%	② 56.0%	③ 46.9%	② 54.0%	② 52.5%	② 56.3%	② 45.3%
6 その他	0.0%	2.8%	1.2%	3.3%	0.8%	0.9%	0.3%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

すべての年齢層において「草刈や清掃など公園を清潔で快適にすること」が最も高い割合となっています。また、16～19歳では「老朽化等により、傷んだ遊具などの修繕や取替えを行うこと」も同ポイントで最も高い割合を示しています。

図表 居住地区別回答

	東	中心	南	西	東部A	東部B
1 草刈や清掃など公園を清潔で快適にすること	① 64.0%	① 66.9%	① 68.4%	① 64.1%	① 64.4%	① 56.6%
2 老朽化等により、傷んだ遊具などの修繕を行うこと	③ 37.9%	③ 28.8%	③ 37.5%	② 40.3%	③ 40.7%	③ 43.4%
3 樹木の枝のせん定などの管理が行き届いていること	19.5%	23.7%	17.9%	14.5%	11.9%	18.9%
4 地域住民が主体となって行う地域密着型の公園管理(公園愛護会)を行うこと	13.3%	12.9%	14.3%	12.9%	15.3%	18.9%
5 照明灯や樹木の配置など防犯に配慮した管理を行うこと	② 49.9%	② 52.5%	② 48.2%	② 55.6%	② 59.3%	② 45.3%
6 その他	1.4%	0.0%	2.0%	0.4%	1.7%	3.8%

	南東部	西部	南部	北部	浪岡
1 草刈や清掃など公園を清潔で快適にすること	① 66.2%	① 60.2%	② 61.8%	① 64.3%	① 63.8%
2 老朽化等により、傷んだ遊具などの修繕を行うこと	③ 33.8%	③ 36.6%	③ 38.2%	③ 25.0%	③ 37.7%
3 樹木の枝のせん定などの管理が行き届いていること	20.0%	17.2%	14.7%	10.7%	20.3%
4 地域住民が主体となって行う地域密着型の公園管理(公園愛護会)を行うこと	16.9%	15.1%	14.7%	21.4%	10.1%
5 照明灯や樹木の配置など防犯に配慮した管理を行うこと	② 52.3%	② 50.5%	① 67.6%	② 50.0%	② 46.4%
6 その他	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	2.9%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

南部地区を除く各地区では「草刈や清掃など公園を清潔で快適にすること」の割合が最も高く、南部地区では「照明灯や樹木の配置など防犯に配慮した管理を行うこと」が最も高い割合となっています。

(3) パートナーシップによる緑の育成について

Q-7) あなたは、市民や行政、様々な団体などがパートナーシップで行う、公共施設への花植え、公園の清掃、草取りなどの活動に参加したことはありますか。

図表 性別回答

	男性	女性
1 参加したことがある	24.5%	19.0%
2 参加したことがない	74.5%	80.0%
3 無回答	1.0%	1.1%

※緑に着色した数値は最も割合の高い選択肢を表す。

男女とも市民や行政、様々な団体などがパートナーシップで行う、公共施設への花植え、公園の清掃、草取りなどの活動に「参加したことがない」が70%を超えています。

図表 年齢別回答

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1 参加したことがある	27.8%	10.1%	6.2%	17.8%	24.7%	25.4%	28.7%
2 参加したことがない	69.4%	89.9%	93.8%	80.3%	74.5%	74.6%	68.1%
3 無回答	2.8%	0.0%	0.0%	1.9%	0.8%	0.0%	3.2%

※緑に着色した数値は最も割合の高い選択肢を表す。

すべての年齢層において、市民や行政、様々な団体などがパートナーシップで行う、公共施設への花植え、公園の清掃、草取りなどの活動に「参加したことがない」が65%を超えており、20～29歳及び40～49歳では80%、30～39歳では90%を超えています。

図表 居住地区別回答

	東	中心	南	西	東部A	東部B
1 参加したことがある	20.9%	17.3%	20.9%	17.7%	18.6%	41.5%
2 参加したことがない	77.8%	80.6%	79.1%	79.8%	81.4%	58.5%
3 無回答	1.4%	2.2%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%

	南東部	西部	南部	北部	浪岡
1 参加したことがある	29.2%	22.6%	26.5%	28.6%	29.0%
2 参加したことがない	69.2%	77.4%	73.5%	67.9%	69.6%
3 無回答	1.5%	0.0%	0.0%	3.6%	1.4%

※緑に着色した数値は最も割合の高い選択肢を表す。

すべての地区において、市民や行政、様々な団体などがパートナーシップで行う、公共施設への花植え、公園の清掃、草取りなどの活動に「参加したことがない」が65%を超えており、中心地区及び東部地区Aでは80%を超えています。

Q-8) (Q-7で「参加したことがない」と回答した人に対して) あなたは、今後、市民や行政、様々な団体などがパートナーシップで行う、公共施設への花植え、公園の清掃、草取りなどの活動に参加してみたいと思いますか。

図表 性別回答

	男性	女性
1 参加したい	18.5%	19.6%
2 参加したくない	26.2%	24.7%
3 どちらでもない	54.2%	53.9%
4 無回答	1.1%	1.8%

※緑に着色した数値は最も割合の高い選択肢を表す。

男女とも「どちらでもない」が50%を超えています。

図表 年齢別回答

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1 参加したい	20.0%	15.3%	13.8%	18.1%	19.5%	22.6%	20.2%
2 参加したくない	12.0%	28.6%	40.1%	25.7%	23.2%	23.4%	16.3%
3 どちらでもない	68.0%	54.1%	46.1%	55.6%	54.7%	52.5%	59.7%
4 無回答	0.0%	2.0%	0.0%	0.6%	2.6%	1.5%	3.9%

※緑に着色した数値は最も割合の高い選択肢を表す。

すべての年齢層において「どちらでもない」が最も高い割合となっています。

図表 居住地区別回答

	東	中心	南	西	東部A	東部B
1 参加したい	17.1%	16.1%	22.3%	20.2%	16.7%	16.1%
2 参加したくない	23.3%	28.6%	24.8%	25.8%	29.2%	19.4%
3 どちらでもない	56.8%	53.6%	51.7%	52.5%	54.2%	64.5%
4 無回答	2.8%	1.8%	1.3%	1.5%	0.0%	0.0%

	南東部	西部	南部	北部	浪岡
1 参加したい	15.6%	22.2%	24.0%	15.8%	16.7%
2 参加したくない	26.7%	19.4%	32.0%	21.1%	25.0%
3 どちらでもない	57.8%	54.2%	44.0%	57.9%	58.3%
4 無回答	0.0%	4.2%	0.0%	5.3%	0.0%

※緑に着色した数値は最も割合の高い選択肢を表す。

すべての年齢層において「どちらでもない」が最も高い割合となっています。

Q-9) (Q-7、Q-8 で「参加したことがある」「今後参加したい」と回答した人に対して) あなたは、今後、どのような活動に参加したいですか。該当するものを2つまで選び○をつけてください。

図表 性別回答

	男性	女性
1 公園の清掃(草刈り・ごみ拾いなど)	① 78.2%	① 59.7%
2 花壇に花を植えるなどの緑化活動	② 46.9%	② 57.4%
3 花壇コンクールへの参加	1.7%	3.8%
4 花壇講習会への参加	③ 11.3%	③ 22.1%
5 その他	4.6%	3.4%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

男女とも1位から3位まで全体と同様の結果になっています。

図表 年齢別回答

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1 公園の清掃(草刈り・ごみ拾いなど)	① 80.0%	① 65.4%	① 74.2%	① 65.2%	① 68.0%	① 71.6%	① 64.1%
2 花壇に花を植えるなどの緑化活動	② 46.7%	② 38.5%	② 61.3%	② 47.8%	② 49.0%	② 54.7%	② 53.8%
3 花壇コンクールへの参加	③ 6.7%	③ 11.5%	3.2%	5.8%	5.0%	4.1%	2.8%
4 花壇講習会への参加	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	3.0%	4.7%	3.4%
5 その他	0.0%	0.0%	③ 9.7%	③ 8.7%	③ 23.0%	③ 23.0%	③ 16.6%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

すべての年齢層において「公園の清掃(草刈り・ごみ拾いなど)」が最も高い割合となっています。

図表 居住地区別回答

	東	中心	南	西	東部A	東部B
1 公園の清掃(草刈り・ごみ拾いなど)	① 69.8%	① 64.3%	① 69.0%	① 71.4%	① 68.4%	① 66.7%
2 花壇に花を植えるなどの緑化活動	② 52.4%	① 64.3%	② 55.2%	② 41.7%	② 42.1%	② 51.9%
3 花壇コンクールへの参加	3.2%	4.8%	5.2%	7.1%	0.0%	3.7%
4 花壇講習会への参加	0.8%	2.4%	0.0%	2.4%	5.3%	3.7%
5 その他	③ 22.2%	③ 21.4%	③ 18.1%	③ 16.7%	③ 15.8%	③ 14.8%

	南東部	西部	南部	北部	浪岡
1 公園の清掃(草刈り・ごみ拾いなど)	① 80.8%	① 64.9%	② 46.7%	① 81.8%	① 57.1%
2 花壇に花を植えるなどの緑化活動	② 38.5%	② 48.6%	① 86.7%	② 45.5%	① 57.1%
3 花壇コンクールへの参加	3.8%	2.7%	0.0%	0.0%	7.1%
4 花壇講習会への参加	③ 7.7%	8.1%	0.0%	0.0%	③ 14.3%
5 その他	3.8%	③ 10.8%	③ 20.0%	0.0%	10.7%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

南部地区を除く各地区では「公園の清掃(草刈り・ごみ拾いなど)」の割合が最も高く、南部地区では「花壇に花を植えるなどの緑化活動」が最も高い割合となっています。また、中心地区及び浪岡地区では「花壇に花を植えるなどの緑化活動」も同ポイントで最も高い割合を示しています。

Q-10) (Q-8 で「今後も参加したくない」「どちらでもない」と回答した人に対して) その理由をお聞かせください。

図表 性別回答

	男性	女性
1 忙しく時間がとれない	① 39.3%	① 41.5%
2 一緒に活動する仲間がいない	③ 13.1%	③ 14.0%
3 魅力ある活動がない	11.5%	6.5%
4 あまり関心がない	② 21.4%	② 19.5%
5 その他	11.0%	13.8%
6 無回答	3.7%	4.6%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

男女とも1位から3位まで全体と同様の結果になっています。

図表 年齢別回答

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1 忙しく時間がとれない	① 50.0%	① 51.9%	① 51.9%	① 49.6%	① 44.6%	① 32.3%	② 22.6%
2 一緒に活動する仲間がいない	③ 15.0%	9.9%	③ 12.2%	③ 8.6%	③ 15.5%	③ 16.7%	③ 15.8%
3 魅力ある活動がない	5.0%	③ 12.3%	7.6%	6.5%	8.1%	12.1%	7.3%
4 あまり関心がない	② 25.0%	② 22.2%	② 19.1%	② 23.7%	② 18.2%	② 22.7%	14.7%
5 その他	0.0%	1.2%	3.1%	6.5%	10.8%	13.1%	① 31.1%
6 無回答	5.0%	2.5%	6.1%	5.0%	2.7%	3.0%	8.5%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

70歳以上を除く各年齢層では「忙しく時間がとれない」の割合が最も高く、70歳以上では「その他」が最も高い割合となっています。

図表 居住地区別回答

	東	中心	南	西	東部A	東部B
1 忙しく時間がとれない	① 42.2%	① 40.2%	① 41.8%	① 38.7%	① 42.5%	① 38.5%
2 一緒に活動する仲間がいない	③ 15.7%	14.1%	11.0%	③ 14.2%	③ 12.5%	11.5%
3 魅力ある活動がない	8.7%	② 17.4%	6.6%	7.1%	③ 12.5%	11.5%
4 あまり関心がない	② 18.3%	② 17.4%	② 19.8%	② 20.6%	② 17.5%	② 23.1%
5 その他	10.9%	8.7%	③ 16.5%	12.3%	10.0%	③ 15.4%
6 無回答	4.3%	2.2%	4.4%	7.1%	5.0%	0.0%

	南東部	西部	南部	北部	浪岡
1 忙しく時間がとれない	① 39.5%	① 35.8%	① 31.6%	② 26.7%	① 42.5%
2 一緒に活動する仲間がいない	③ 15.8%	③ 15.1%	5.3%	13.3%	③ 15.0%
3 魅力ある活動がない	7.9%	5.7%	③ 15.8%	0.0%	7.5%
4 あまり関心がない	② 26.3%	② 24.5%	② 26.3%	① 33.3%	③ 15.0%
5 その他	7.9%	11.3%	10.5%	③ 20.0%	② 17.5%
6 無回答	2.6%	7.5%	10.5%	6.7%	2.5%

※緑に着色した数値は上位3項目を、数値の前の○数字は順位をそれぞれ表す

北部地区を除く各地区では「忙しく時間がとれない」の割合が最も高く、北部地区では「あまり関心がない」が最も高い割合となっています。

6 青森市推薦樹種

青森市推薦樹種(高木)

樹種名	科名	常落	広針	高中低	樹高	陰陽度*	成長度	耐煙性	乾湿性	耐潮性	耐寒性	耐雪性	維持管理性	移植難易	機能的・美的特性	適用	郷土種
アオダモ	もくせい科	落	広	高	10	○	中	弱	湿	弱	○	○	○	難	白色小花、街路樹	雌雄異株、枝を水に浸すと青くなる。(アオタゴ・アオタモ)。	○
アカマツ(クロマツ)	まつ科	常	針	高	20 ~ 30	○	速	弱	乾	弱	○	○	○	中	食餌木・庭園樹	マツクイムシの被害大。クロマツは耐潮性强。	
アメリカハナミズキ	みずき科	落	広	高	5 ~ 10	○	中	弱	中	弱	△	△	△	難	花木(白、赤)、紅葉	北米原産。葉が出る前に開花。	
イタヤカエデ	かえで科	落	広	高	10 ~ 20	○	速	弱	湿	弱	○	○	○	易	緑陰樹、黄葉、街路樹	主幹が立つ。	○
イチイ	いちい科	常	針	高	15	●	遅	中	中	中	○	○	○	難	生垣、食餌木、刈込	雌雄異株、種子有毒。別名オンコ。	○
イヌエンジュ	まめ科	落	広	高	10 ~ 15	○	遅	強	中	中	○	○	○	中	雑木林、黄白花	別名クロエンジュ、夏の花。	○
イロハカエデ	かえで科	落	広	高	10	△	速	弱	湿	弱	○	○	○	易	緑陰樹、紅葉	カエデ属の代表的なものの一つ。	○
ウメ	ばら科	落	広	高	2 ~ 10	○	遅	中	中	中	○	○	×	易	花木(紅、白)、庭園樹	老木移植可、病虫害多い。中国原産。	
エゴノキ	えごのき科	落	広	高	7 ~ 8	○	中	中	中	中	○	○	○	中	食餌木、花木(白)	果皮有毒、花は微香。初夏に咲く。	○
エンジュ	まめ科	落	広	高	10	○	速	強	中	中	○	○	○	中	街路樹、縁起木	アカシアの葉に似てより上品。中国原産。	
シナノキ	しなのき科	落	広	高	15 ~ 20	△	速	中	中	中	○	○	○	中	雑木林	他にオオバボダイジュ。	○
オオヤマザクラ	ばら科	落	広	高	10 ~ 20	○	速	弱	中	弱	○	○	○	難	雑木林、花木、紅葉	別称 エゾヤマザクラ、ベニヤマザクラ。	○
カツラ	かつら科	落	広	高	10 ~ 20	△	速	中	湿	中	○	○	○	中	公園樹、黄樹	乾燥地にも耐える。雌雄異株。	○
ケヤキ	にれ科	落	広	高	15 ~ 30	○	速	弱	中	中	○	○	○	中	緑陰樹、黄~紅葉	大木の移植可能。南部地方では別名ツキ。大木になる。	○
コウヤマキ	こうやまき科	常	針	高	15	△	中	中	湿	中	△	○	○	難	景観木、防水	樹形が美しい。	
コシアブラ	うこぎ科	落	広	高	10 ~ 15	△	中	弱	中	弱	○	○	○	中	雑木林	別名ゴンゼツノキ。新芽食用。	○
コナラ	ぶな科	落	広	高	10 ~ 20	○	中	弱	乾	弱	○	○	○	中	雑木林、食餌木、黄葉	別称 ナラ、ドンダリの木。	○
コブシ	もくれん科	落	広	高	10 ~ 20	△	速	中	湿	中	○	○	○	難	花木(白)、黄葉	別称(地方) タウチザクラ、芳香花。	○
サトザクラ類	ばら科	落	広	高	5 ~ 10	○	速	中	中	弱	○	○	×	中	花木	ウコン、フゲンソウ、カンザン。園芸品種の総称。	
サルスベリ	みそはぎ科	落	広	高	6 ~ 7	○	中	中	乾	中	△	△	△	中	花木(赤、白、紫)、黄葉	別称 ヒヤクジツコウ、大気汚染に強い。中国南部原産。	
サワグルミ	くるみ科	落	広	高	15 ~ 20	○	速	中	湿	中	○	○	○	難	街路樹、水辺	別名カワグルミ。	○
サワラ	ひのき科	常	針	高	25	△	速	中	中	中	○	○	○	易	生垣、食餌木、公園樹	海浜地には不向き。他にシノブヒバ。	
サンシュユ	みずき科	落	広	高	5 ~ 10	○	速	中	中	中	○	○	○	中	公園樹、花木(黄)	別称 ハルコガネバナ、アキサンゴ。中国南部原産。	
シラカンバ	かばのき科	落	広	高	10 ~ 15	○	速	中	湿	弱	○	○	○	難	景観木	別称 シラカバ。剪定不可。	
シロヤナギ	やなぎ科	落	広	高	20	○	速	弱	湿	弱	○	○	○	中	護岸植栽	雌雄異株、多雪地に多い。	○
スギ	すぎ科	常	針	高	15 ~ 40	○	速	弱	湿	中	○	○	○	難	生垣	屋敷木、神社木として使われた。大木になる。	
ソメイヨシノザクラ	ばら科	落	広	高	10	○	速	弱	中	弱	○	○	×	中	街路樹、紅葉の花木	園芸品種、病虫害多い。	
ダケカンバ	かばのき科	落	広	高	20	○	速	弱	湿	弱	○	○	△	難	公園樹	別称 ソウシカンバ。	○
ドイツウヒ	まつ科	常	針	高	10 ~ 30	△	速	中	乾	中	○	○	○	難	景観木	大木になる、小枝が垂下る、他にベニバトチノキ。	
トチノキ	とちのき科	落	広	高	10 ~ 25	△	速	中	湿	中	○	○	○	難	雑木林、花木	大木になる。	○
ナナカマド	ばら科	落	広	高	10 ~ 15	△	遅	—	中	中	○	○	△	中	雑木林、食餌木	秋の紅葉と真紅の実が美しい。胴枯病に注意。	○
ニオイヒバ	ひのき科	常	針	高	5 ~ 10	●	速	弱	湿	弱	○	○	○	易	生垣、刈込	芳香木、品種毎に性質異なる。	
ニセアカシア	まめ科	落	広	高	25	○	速	強	乾	中	○	○	△	易	荒地緑化	改良種にトゲナシニセアカシア。風に弱い、病虫害に弱い。	
ハウチワカエデ	かえで科	落	広	高	10 ~ 15	△	速	弱	湿	弱	○	○	○	易	公園樹、庭園樹	別称 メイゲツカエデ、ウチワカエデ。	○
ハルニレ	にれ科	落	広	高	15 ~ 25	○	中	中	中	中	○	○	○	難	街路樹	別名 エルム、大木になる。	○
ヒノキアスナロ	ひのき科	常	針	高	20 ~ 30	●	中	中	湿	弱	○	○	○	難	庭園樹、生垣	別称(地方) ヒバ、アテ。大木になる。	○
ブナ	ぶな科	落	広	高	30	△	中	弱	中	弱	○	○	△	難	景観木	別称 シロブナ、ホンブナ、ドンダリ。	○
プラタナス	すずかけのき科	落	広	高	10 ~ 30	○	速	強	中	中	○	○	△	易	緑陰樹、街路樹	別称 スズカケノキ。強剪定に耐える。大木になる。	
ホオノキ	もくれん科	落	広	高	10 ~ 30	○	速	弱	湿	弱	○	○	○	難	雑木林、花木(白)	別称 ホオガシワノキ、芳香花、大木になる。	○
ミズキ	みずき科	落	広	高	10	○	速	強	湿	中	○	○	○	中	雑木林、緑陰樹	強剪定に耐え、蒸散力が強い。	○
ミズナラ	ぶな科	落	広	高	20 ~ 25	○	速	中	中	弱	○	○	○	難	雑木林	剪定を嫌う。ドンダリ。	○
メタセコイヤ	すぎ科	落	針	高	20 ~ 30	○	速	中	湿	中	○	○	○	易	列植	別称 アケボノスギ、大木になる。	
モミ	まつ科	常	針	高	10 ~ 20	△	速	弱	乾	中	○	○	○	難	景観木	剪定を嫌う。小枝は斜上する。他にウラジロモミ。	
ヤシヤブシ	かばのき科	落	広	高	5 ~ 10	○	速	中	湿	強	○	○	○	中	雑木林、海岸植栽、土留	別称 ミネバリ	○
ヤブツバキ	つばき科	常	広	高	15	△	遅	強	中	中	△	△	△	難	食餌木、防風、防潮林、花木	平内町が北限。耐寒性强い数少ない照葉樹。	○
ヤマボウシ	みずき科	落	広	高	5 ~ 15	△	中	中	湿	中	○	○	△	易	雑木林、食餌木、花木(白)	実は卓球玉大。スス病に注意。	○

陰陽度* ●陰 樹：陰地を(日かげ)を好み、陰地に耐える樹木 △：やや陰地(日かげ)に耐える樹木 ○陽 樹：陽地(日なた)を好む樹木

《資料編》6 青森市推薦樹種

青森市推薦樹種(中木)

樹種名	科名	常落	広針	高中低	樹高	陰陽度*	成長度	耐煙性	乾湿性	耐潮性	耐寒性	耐雪性	維持管理性	移植難易	機能的・美的特性	適用	郷土種
アキグミ	ぐみ科	落	広	中	2 ~ 4	○	速	中	湿	強	○	○	○	易	海岸砂防、食餌木	花は白色から黄色に変わる。枝に刺ある。	○
イヌツゲ	もちのき科	常	広	中	1.5 ~ 3	●	遅	強	中	中	○	○	△	中	生垣、刈込	雌雄異株。別名ヤマツゲ、ニセツゲ。	○
ズミ	ばら科	落	広	中	5	○	中	中	湿	弱	△	△	△	中	公園樹、黄葉、花木(白)	別称 コリンゴ、病虫害に弱い。	○
タムシバ	もくれん科	落	広	中	5 ~ 10	○	中	中	中	弱	△	△	△	中	公園樹、花木(白)	別称 ニオイコブシ。芳香花。	○
ナツグミ	ぐみ科	落	広	中	2 ~ 4	○	速	中	湿	強	○	○	○	易	公園樹、果樹(花=淡黄色)	増殖は主に実生によるが、挿し木もできる。	
ネムノキ	まめ科	落	広	中	5 ~ 10	○	中	中	中	強	△	△	△	難	海岸植栽、花木	花は夕方開花。やせ地でも生長、剪定不可。	
ハノウツギ	あじさい科	落	広	中	2 ~ 5	○	速	—	乾	—	○	○	△	易	花木(白)	別称 ノリノキ。	○
ハクモクレン	もくれん科	落	広	中	8 ~ 10	△	遅	中	中	中	○	○	△	難	景観木、花木(白)	花は葉に先立って咲く、芳香花。	
ハナカイドウ	ばら科	落	広	中	3 ~ 8	○	中	—	—	弱	○	○	△	難	花木(紅)、黄葉	別称 スイシカイドウ。花は房状、雪害有り。中国原産。	
ヒイラギ	もくせい科	常	広	中	4 ~ 8	△	遅	強	中	中	△	△	△	難	庭園樹、生垣	花には芳香、雌雄異株。	
マサキ	にしきぎ科	常	広	中	3 ~ 5	●	速	強	中	強	△	△	△	易	食餌木、生垣、目隠	別称 シタワレ。病虫害多い。	○
マユミ	にしきぎ科	落	広	中	5	○	中	中	湿	中	○	○	○	易	花木(白)、紅葉、食餌木	雌雄異株。	○
マルバマンサク	まんさく科	落	広	中	5	△	—	—	—	弱	○	○	○	易	庭園樹、花木(黄)	萌芽力もあり、剪定もできる。	○
マルメロ	ばら科	落	広	中	5 ~ 10	○	速	中	中	中	○	○	×	難	果樹(花=淡紅色)	別称 カマクラカイドウ。果実は加工向。	
ムクゲ	あおい科	落	広	中	2 ~ 5	○	速	強	湿	中	○	○	△	易	生垣、花木(多色)	中国原産。枝は折れにくく、強剪定に耐える。	
ライラック	もくせい科	落	広	中	2 ~ 6	○	中	中	中	中	○	○	△	易	花木(白、紫)	別名 ムラサキハシドイ、芳香花。	
リョウブ	りょうぶ科	落	広	中	3 ~ 5	○	速	中	中	弱	○	○	○	易	雑木林、花木(白)	萌芽力有り、剪定できる。	○

陰陽度* ●陰 樹:陰地を(日かげ)を好み、陰地に耐える樹木 △:やや陰地(日かげ)に耐える樹木 ○陽 樹:陽地(日なた)を好む樹木

青森市推薦樹種(低木)

樹種名	科名	常落	広針	高中低	樹高	陰陽度*	成長度	耐煙性	乾湿性	耐潮性	耐寒性	耐雪性	維持管理性	移植難易	機能的・美的特性	適用	郷土種
アオキ	みずき科	常	広	低	2 ~ 3	●	速	強	中	強	○	○	○	易	食餌木、公園樹	雌雄異株、大気汚染に強い。	
アクシバ	つつじ科	落	広	低	0.2 ~ 0.5	●	速	強	中	強	○	○	○	易	花木(白)	白色の花を下向きに開く。	○
イボタノキ	もくせい科	落	広	低	2 ~ 5	○	速	強	中	強	○	○	○	易	花木(白)	萌芽力旺盛、病虫害多い、芳香花。	○
ウツギ	ゆきのした科	落	広	低	1.5 ~ 3	○	速	強	湿	強	○	○	○	易	花木(白)、生垣	別名 ウノハナ。生長は早い。	○
エゾズリハ	ゆずりは科	常	広	低	1 ~ 3	●	遅	強	—	—	○	○	○	易	新緑が美しい、葉が大きい	雌雄異株、果実は紫黒色。	○
オオバクロモジ	くすのき科	落	広	低	1 ~ 3	●	遅	中	中	弱	○	○	○	易	香木	ツマヨウジの材料。	○
ガクアジサイ	あじさい科	落	広	低	1.5 ~ 2	●	速	中	湿	強	○	○	△	易	花木(白)	別称 ハマアジサイ。園芸品種多い。	
コテマリ	ばら科	落	広	低	1 ~ 2	△	速	中	中	弱	△	△	△	易	花木(白)、列植	枝は伸ばした方が美しい。	
ジンチョウゲ	じんちょうげ科	常	広	低	1.0	●	遅	強	湿	中	△	△	△	難	花木(淡紅)	芳香花、雌雄異株(日本のものは雄木のみ)。	
タニウツギ	すいかずら科	落	広	低	2 ~ 3	○	速	強	湿	中	○	○	○	易	花木(淡紅色)	別称 ベニウツギ。近似種=シロバナウツギ。	
ドウダンツツジ	つつじ科	落	広	低	1.5	△	速	中	乾	中	△	△	△	難	花木(白)、紅葉、生垣	萌芽力旺盛。ドウダン=灯台の意味。	
ナワシログミ	ぐみ科	落	広	低	2	○	速	強	乾	強	○	○	○	易	公園樹、生垣、果樹	果実は渋いが食べられる。挿し木でも繁殖可能。	
ナンテン	めぎ科	常	広	低	2 ~ 4	●	遅	中	湿	中	△	△	△	易	生垣	和風庭園向き。葉は赤飯の敷物。	
ニシキギ	にしきぎ科	落	広	低	1.5 ~ 3	●	速	中	中	中	○	○	△	易	紅葉、公園樹、生垣	樹勢強健で萌芽力有り。大気汚染には弱い。	○
ヒイラギナンテン	めぎ科	常	広	低	4	△	遅	強	湿	中	△	△	△	中	公園樹	別称 トウナンテン。台湾、ヒマラヤ原産。果実=藍黒色。	
ヒメアオキ	みずき科	常	広	低	2 ~ 3	●	中	強	湿	弱	○	○	○	易	花木(赤)	雌雄異株。工場や都市植栽でも育つ。	○
ボケ	ばら科	落	広	低	1.5	○	速	強	中	中	△	△	△	中	公園樹、花木(朱紅、白)	別称 カラボケ。秋は緑黄色の実をつける。枝に刺ある。	
ミヤマガマズミ	すいかずら科	落	広	低	2 ~ 4	○	中	弱	中	弱	○	○	○	易	花木(白)	葉の表面は光沢がある。	○
ムシカリ	すいかずら科	落	広	低	2 ~ 5	○	中	弱	中	弱	○	○	○	易	花木(白)、果実食用	別称 オオカメノキ、果実は紅色から黒色に熟す。	○
ムラサキシキブ	くまつづら科	落	広	低	3 ~ 5	△	速	中	中	中	○	○	○	易	庭園樹、食餌木	秋の紫色の実が美しい。特別な病虫害はない。	○
ヤツデ	うごぎ科	常	広	低	2 ~ 3	●	速	強	中	強	△	△	△	易	目隠	別称 テングノウチワ。大気汚染に強い。	
ヤマツツジ	つつじ科	落	広	低	1 ~ 5	○	中	中	中	中	○	○	○	易	公園樹、花木、生垣	ムラサキヤシオツツジ・カバレンゲツツジも同様に扱う。	○
ヤマブキ	ばら科	落	広	低	2	△	速	中	乾	中	○	○	○	中	花木(黄)	変種にヤエヤマブキ。	○
ユキヤナギ	ばら科	落	広	低	1 ~ 1.5	○	中	中	中	弱	○	○	△	中	庭園樹、花木(白)	雪の積もった柳のようなのでユキヤナギの名。	
レンギョウ	もくせい科	落	広	低	3	○	速	中	中	中	○	○	○	易	庭園樹、花木(黄)、生垣	花は葉に先立って咲く。3~4年で成木となる。	

陰陽度* ●陰 樹:陰地を(日かげ)を好み、陰地に耐える樹木 △:やや陰地(日かげ)に耐える樹木 ○陽 樹:陽地(日なた)を好む樹木

7 計画策定の経緯

7-1 計画策定の経緯

平成27年7月16日	第1回 青森市緑の基本計画改訂に向けた懇談会 (現行計画の概要、改訂の背景、現行計画の施策の進捗状況)
平成27年10月7日	第2回 青森市緑の基本計画改訂に向けた懇談会 (計画素案)
平成27年11月20日～ 12月19日	パブリックコメントの実施
平成27年12月18日	浪岡自治区地域協議会
平成28年1月15日	第3回 青森市緑の基本計画改訂に向けた懇談会 (計画原案)

7-2 青森市緑の基本計画改訂に向けた懇談会委員名簿

No	氏名	所属
1	浅利 次郎	青森県県土整備部道路課長
2	伊藤 ふみ子	青森市浪岡商工会 女性部員
3	井上 隆	青森大学経営学部経営学科教授
4	及川 勝治	農林中央金庫青森支店長
5	葛西 誠	市民公募
6	斎藤 嘉次雄	NPO法人青森県樹木医会 専務理事兼事務局長
7	齋藤 幸逸	青森市緑と花のまちづくり推進市民協議会 会長
8	高橋 秀典	青森河川国道事務所 副所長
9	玉熊 訓	青森市緑化事業協同組合 理事長
10	中野 隆蔵	青森県県土整備部都市計画課長
11	西塚 幸弘	市民公募
12	元木 篤子	青森商工会議所女性会 会長
13	森内 忠良	あおもりデザイン協会 会長

(五十音順)

8 用語解説

(五十音順)

あ行	
亜高山帯針葉樹林帯 (亜寒帯針葉樹林帯)	標高による植物分布の区分(緯度高度による)で、常緑針葉樹または落葉針葉樹の自然林。青森県では、海拔約900~1,400mにかけて、主としてオオシラビソ(アオモリトドマツ)が優占。
一時避難所	地域住民の集結場所で、収容避難所及び広域避難所への中継地点。
か行	
開発緑地	都市計画法に基づき開発行為により確保された緑地。
夏緑広葉樹	ブナ、ミズナラなど春に新緑の若葉をつけ、夏は濃緑の葉で覆われ、秋は紅葉し、冬は完全に落葉する樹木。
気象緩和	都心部の気温が郊外よりも島状に高くなるヒートアイランド現象等の都市気象の悪化に対して、緑が日射の遮断や蒸発散作用等により気温の上昇を抑えるといった熱環境を改善すること。
広域避難所	大規模地震等による周辺地区からの避難者を収容・保護する施設。
公園愛護会団体	公園の美化清掃など公園愛護活動を自主的に行う周辺住民で組織される団体。
さ行	
里親制度	市民が街路樹とその周辺道路の里親になるというもので、里親活動では、街路樹周辺の草刈りや空き缶拾いなどの清掃活動、草花の植栽などの様々な緑化活動により緑に対する意識の高揚を目的とする制度。
児童遊園	児童福祉法に基づき、地域における児童に健全な遊びを与えることにより、その健康を増進し自主性、社会性、創造性を高め、情操を豊かにすることを目的として設置運営されている児童厚生施設。
水源かん養	森林の土壌が、降水を貯留し、河川へ流れ込む水の量を平準化して洪水を緩和するとともに、川の流量を安定させる機能のこと。また、雨水が森林土壌を通過することにより、水質も浄化される。
スプロール現象	昭和30年代後半から昭和40年代にかけて起きた高度経済成長と産業構造の高度化により、人口や産業が都市に集中し、農地、山林などが蚕食的に宅地化されることによる無秩序な都市化現象。

さ行	
生物多様性	<p>生物多様性とはすべての生物の間に違いがあることで、以下の3つのレベルでの多様性があるとされている。</p> <p>①生態系の多様性（森林、里地里山、河川、湿原、干潟、サンゴ礁などいろいろなタイプの自然がある）</p> <p>②種の多様性（動植物から細菌などの微生物にいたるまで、いろいろな生き物がいる）</p> <p>③遺伝子の多様性（同じ種でも異なる遺伝子を持つことにより、形や模様、生態などに多様な個性がある）</p>
た行	
ちびっこ広場	<p>住宅密集地域又は交通の頻繁な地域、その他児童福祉の環境に恵まれていない地域において、児童の健康を増進し、情操を豊かにするとともに遊びの場を提供することにより、水難事故及び交通事故の発生を未然に防止することなどを目的として設置運営されている広場。広場の管理運営は各広場を設置する地区の町会等で組織される広場管理会が実施。</p>
鎮守の森	<p>神社のまわりにつくられた森。</p>
特別豪雪地帯	<p>豪雪地帯対策特別措置法において指定する豪雪地帯のうち、積雪の度が高く、積雪により住民の生活に著しい支障を生ずる地域について、国土審議会の議決を経て国土交通大臣、総務大臣及び農林水産大臣が定める基準に従って、指定された道府県の区域の一部。</p>
な行	
二次林	<p>原生植生（いわゆる原生林）が山火事、洪水、山崩れ、または人間の伐採などにより破壊された後に、自然に形成された森林。</p>
日本の三大美林	<p>青森県の青森ヒバ、秋田県の秋田スギ、長野県の本曾ヒノキ。</p>
は行	
パートナーシップ	<p>市民や事業者が行政と協働で事業に取り組むこと。</p>
パブリックコメント	<p>市等の基本的な政策の企画立案過程において、当該立案の趣旨、内容、その他意見募集に当たって必要な事項を市民等に公表し、多様な意見を広く募集するとともに、提出された意見を反映した意思決定を行い、市民等に公表する意見公募手続。</p>
ブナクラス域	<p>夏緑広葉樹が分布する地域。</p>
ま行	
緑のオープンスペース	<p>一般的には、建物によって覆われていない土地の総称をいう。本計画では都市公園、開発緑地、児童遊園、ちびっこ広場など都市公園とそれ以外の緑空間のことをさす。</p>

や行	
誘致距離	対象となる公園を利用する人の範囲を表す目安となる距離。
ら行	
緑被率	対象となる地域の面積に対して緑被地（緑に被われた地域）が占める割合。
緑化活動団体	公園の花だんや街路樹柵などに花を植え管理を行う市民、事業者等の団体。賛同して寄附する団体も含まれる。

青森市緑の基本計画

編集 発行 平成 28 年 3 月

青森市都市整備部

〒038-8505 青森市柳川二丁目 1 番 1 号

問合せ先 公園河川課

TEL : 017(761)4414 FAX : 017(766)4386